

令和6年度「埼玉県新たな地域クラブ活動実証事業」 地域ミーティング

狭山市 取組内容について報告

2025年1月21日



(実証事業実施団体)

株式会社エルフェンスポーツクラブ

発表者： 取締役事業統括 鈴木 恵朗

① 実証事業実施団体 紹介

株式会社エルフェンスポーツクラブ



【ホームタウン】

飯能市

日高市

狭山市

熊谷市

【サポータータウン】

蕨市



WE
LEAGUE

女子プロサッカーリーグ 所属

ちふれASエルフェン埼玉

©ELFEN

② 実証事業取り組み前提条件

- 実施自治体(狭山市)教育委員会、各中学校校長先生の合意が取れていること
- 実施競技: サッカー、チアダンス((株)ATORIE 指導者派遣)
- 対象者は市内部活動所属生徒(サッカー)、市内全生徒(チアダンス)とする
- 部活動指導者は参加しない(見学は保護者含めOK)
- 参加者は全てスポーツ障害保険への加入を義務付けとする
- 事業実施場所は狭山市で確保する。
- 使用施設の用具を利用する
- 施設の開錠・施錠は、合鍵の借用申請書を提出し、実施団体の責任で実施する
- 参加者事前確認は市側で取りまとめ、当日の出欠管理は実施団体がおこなう
- 参加者の個人情報管理は実施団体側でおこなう

③ カリキュラムの基本設計



短期間、短時間で実感の持てる取り組みとすることを基本設計とした。

【取組内容】

◆曜日・時間:土曜・日曜・休日 10時(サッカー)、9時(チアダンス)から2時間

◆実施期間 :9月～12月 実施回数は(サッカー)4回、(チアダンス)12回

◆参加料 :サッカー 入会金 1,000円 参加料 500円/回

チアダンス 参加料 4,000円/月(当初6,000円で設定)

【カリキュラム】

サッカー:スキル(個人技術+個人戦術)の習得・向上・意識改革・ホームワークにもなる。

チアダンス:初心者が楽しめ、発表会を目標に仲間づくりの環境を提供。

全てプロの指導者が作成・提供・実践

つかめ!!

自分のサッカー



目的は 世界を目指せる
個のスキルアップ



【本事業プログラム・コーディネイター】

伊藤昭朗 (いとうあきお) 年令: 44歳 出身地: 埼玉県川越市

- ◆職務: ちふれASエルフェン埼玉
アカデミーディレクター 兼 U-18監督
- ◆資格: 日本サッカー協会公認A級ジェネラルライセンス
- ◆主な指導歴: Jクラブ(Jリーグ横浜FC)、大学、社会人など
- ◆FA指導関連: 47FA指導者養成インストラクター、
神奈川県国体選抜少年など
- ◆選手教育関連: Jリーグ選手教育プログラム
選手教育研修のファシリテーター
クラブセーフガーディングマネージャーなど

【トレーニングカリキュラム(全容)】

<p>目標</p>		<p>①個人スキル(個人技術+個人戦術)の習得・向上・意識改革 ②ホームワークにもなる上達のための取り組むべき課題・題材・過程の提供</p>
<p>目標達成への取り組み</p>	<p>個人スキル</p>	<p>【個人技術】 止める・蹴る・運ぶ・受ける・守る、などの個人技術の習得(意識付けから)と向上 基礎技術+基礎判断=基本技術(ベーシックスキル)の強化(ドリブル、パス、コントロール、プロテクト(キープ)、シュートなど) 【個人戦術】 認知(観る)→判断(選ぶ)→決断(決める)→実行(行う)→中断(止める)、などの一連のプレーの流れ、プロセスの向上 プレービジョン(原理原則、優先順位、本質の理解、プレーアイデアの創出、賢さ)、プレーメモリー(記憶、知恵)の体現</p>
	<p>フィジカル</p>	<p>様々な動き(全身運動・身体操作)を行い(W-UP)、身体に刺激を入れ、サッカーに必要な運動能力、身体能力の向上を狙う ※「正しくボールを扱う」ためには、先ずそれを動かす「自身の身体を正しく扱える(動かせる)」ようにならないといけない</p>
	<p>メンタル</p>	<p>新たな機会に触れることでの発見や気づき、自分自身を色々な角度から見つめ直すことやサッカー(スポーツ)との向き合い方など、改めて自分で考える機会を創出することで、競技理解、競技力向上は勿論、この年代における豊かな人間形成や心身の育み</p>

【狭山市】 参加延べ人数:70名

会場	9月22日	10月12日	11月14日	12月14日	延べ人数
西中学校	1年 10名 2年 8名 計18名	1年 9名 2年 7名 計16名	1年 10名 2年 9名 計19名	1年 10名 2年 7名 計17名	1年 39名 2年 31名 計70名



【手順】

開錠

受付

集合 今日の目的説明

実践

集合 継続の説明 解散

施錠

※後日 学校指導者等へ実施内容を展開

MEMO

【トレーニング内容】

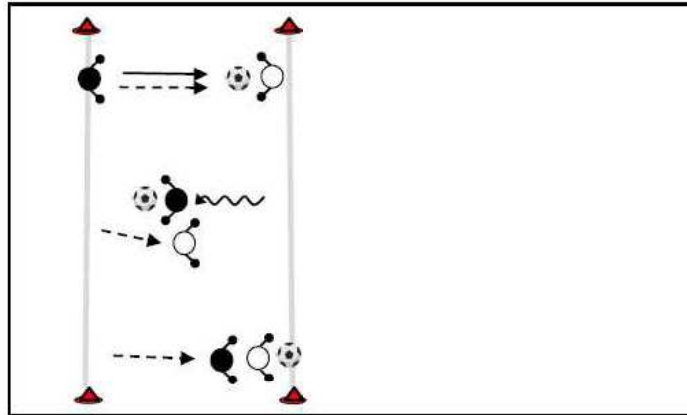
【ドリブル2】2人称（自分とボールと相手）

《意識すること》

【かわす・下がる・隠す・守る】

- ・ 相手と短い距離で向かい合い、相手が寄せて来ることに
対して、数多く行い「人に慣れること（近い距離の）」
- ・ 最後まで相手をよく観て、判断を変えられるように
- ・ 身体の力を抜き脱力。リラックスした状態でプレーする
- ・ ①その場で（1タッチを足元、また1タッチ目で交わす）
- ・ ②後ろに下がりながら（自分の時間を長くする）
- ・ ③隠しながら（守りながら）
- ・ ④3つの選択肢から状況に合わせて選べるように（相手を
観ながら）

TR②ドリブル2



【トレーニング内容】

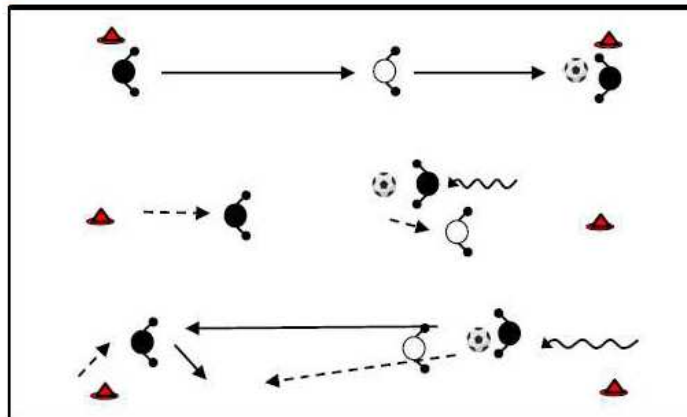
【ドリブル3】3人称（自分とボールと相手と味方）

《意識すること》

【持つ・離す】

- ・ 目の前の相手だけでなく、その一つ奥の相手も観える
ように意識（間を通るか、そのまま同サイドを通るか）
- ・ スピードが上がり過ぎないように、ボールが離れないよ
うなスピードを探す
- ・ 顔を上げること、身体からボールが離れないように意識
- ・ ①向かってくる相手（2人）を観ながら、ドリブルの選択
- ・ ②向かってくる相手（1人）を引き付けながら、ボールを
離す（ワンツーパス）
- ・ ③相手の守備の仕方を観ながら、2つの選択肢から最後に
判断を変える（持つか離すか。ドリブルかパスか）

TR③ドリブル3



【取組内容の情報提供】

実施したトレーニング内容を
トレーニングメニューとして
書面化し、提供。

生徒も指導者も確認可能

個人でのレッスンに活用可能

保護者や他クラブの指導者
にも提供しています。

令和6年度 埼玉県 新たな地域クラブ活動実証事業【狭山市教育委員会 事業】

チアダンスクラブ

君の可能性、広げよう!

小学4年生～中学3年生対象

募集中!!



初心者
大歓迎!

途中から参加
も大丈夫

【活動目的】
中学校部活動の地域移行に伴い、狭山市では地域でのスポーツ活動を推進しています。
チアダンスクラブは、その一環として地域の小学4年生以上の子どもたちが安心して参加できる環境を提供します。

【活動内容】
期間：令和6年10月～12月(3ヶ月間の実証事業)
※ 実証事業後の活動については別途ご連絡いたします。
会場：狭山市総合体育館 剣道場（狭山市柏原555番地）
日時：下記日程表参照ください
会費：10月分 2,000円/月(税込み) 11月・12月分 4,000円/月(税込み)
★会費改定しました。（保険料含む）※参加時に現金でのお支払いとなります
準備品：上履き・運動のできる服装・飲料水
申込：右下 QRコードを読み取りネットより申込み

★無料体験会
10月20日(日)
9:00～11:00
入間川小学校 講堂
【体験会申込QR】



【10月予定】	【11月予定】	【12月予定】
10月 6日(日) 9:00～11:00 12日(土) 9:00～11:00	11月 3日(日) 9:00～11:00 9日(土) 9:00～11:00 17日(日) 9:00～11:00 24日(日) 9:00～11:00 30日(土) 9:00～11:00	12月 7日(土) 9:00～11:00 14日(土) 発表会 時間・場所後日連絡 12月21日(土) 9:00～11:00
★体験会 10月20日(日) 9:00～11:00 会場：入間川小学校 講堂		



講師
狭山市観光大使
チアダンスグループ
DREAM WONDERLAND所属

経験豊富な講師が指導！
実績多数で、全国大会や全米大会
でも優勝経験のある講師陣が、専
門的な技術で指導します。

チアダンスクラブ
【入会申込】



【指導者】(株)ATORIE
ちふれASエルフェン埼玉 公認チアダンスチーム
DREAM WINDERLAND 所属 専任指導員 2名

実施内容



会場: 狭山市立総合体育館剣道場



会場: 狭山市入間川小学校講堂



ウェアを着て発表会前々練習

発表会の光景 狭山市民会館「さやまカルチャーフェスティバル」に参加



【狭山市】参加延べ人数:78名

9/23	10/6	10/12	10/20	11/3	11/10	11/17	11/24	11/30	12/7	12/14	12/21
0名	0名	0名	7名	9名	9名	9名	9名	9名	8名	9名	9名

- ・9月23日 と 10月20日 に無料体験会実施
- ・9月、10月に市内中学校生徒全員約7,000枚のチラシを配布する。

- ・申込を狭山市へQRコード使用し実施
- ・受付後別途連絡用グループLINE作成し利用

【部活動に無いクラブ活動としての課題】

- ・サッカーのように部活動生徒を、そのまま活動移行させるのはスムーズに実施できますが部活動以外の地域クラブ活動は、活動予定が組まれていて、実施する希望があっても予定できない事情がある。今回の取組みは、継続し3月・4月と継続実施しなければ実態把握が出来ない課題がある。
- ・継続する場合、補助金が切れて資金が無い状況での活動は不可能である。対応方法を現在検討中。

ご清聴感謝申し上げます。